

FUJITSU IoT Solution UBIQUITOUSWARE

バイタルセンシングユニット 取扱説明書（詳細版）

このマニュアルの使い方

本書の 3 ページおよび 4 ページは、バイタルセンシングユニット（以降、本製品）に同梱されている紙の説明書『使用上のご注意』と同様の内容になっています。この部分にはページ番号を付けておりません。紙の説明書が必要な場合は、本書の 3 ページ～4 ページを、B4 サイズ以上の大きさに印刷してください。

本書の 5 ページ以降は、本製品の機能に関する詳細な情報が含まれています。システム管理用にお使いください。



目次

■ 警告表示について	3
■ 本製品をお使いになる方へ	3
■ はじめに添付品を確認してください	3
■ 各部名称	3
■ ユニット本体をバンドアタッチメントに装着する	3
■ バンドアタッチメントを腕に装着する	3
■ 電源を入れる／切る	3
■ 安全上のご注意	4
■ 廃棄について	4
■ 補足情報	4
□ 状態表示 LED について	4
■ 詳細情報	5
□ 機能一覧：広範囲測位と高精度リアルタイム測位併用	5
□ 利用者情報との関連付け	7
□ ボタン操作と状態表示 LED：広範囲測位と高精度リアルタイム測位併用	8
□ 取り扱い上のご注意	9

バイタルセンシングユニット
使用上のご注意

本製品をお使いになる方へのお願い
本製品の使い方や、困った時の解決方法は
本製品の提供元へご相談ください

詳しい情報はホームページでご案内しています
http://www.fujitsu.com/jp/solutions/innovative/iot/uware/support/

警告表示について

本書では、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があり、その切迫の度合いが高いことを示しています。
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

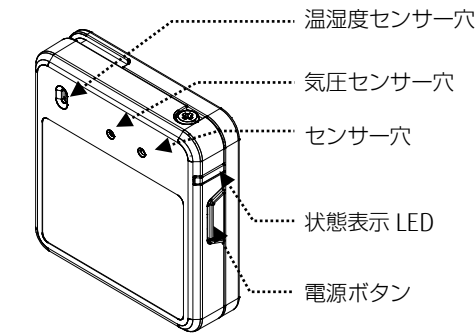
また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。

	△で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

Bluetooth® は、Bluetooth SIGの商標であり、富士通へライセンスされています。
UBIQUITOUSWARE、およびユビキタスウェアは、富士通株式会社の商標です。
その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。
Copyright FUJITSU LIMITED 2016

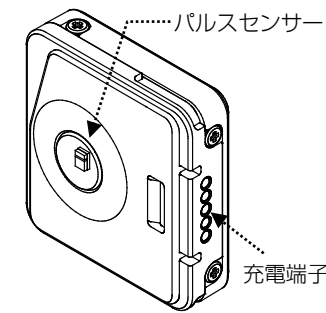
各部名称 バイタルセンシングユニット

□ おもて面

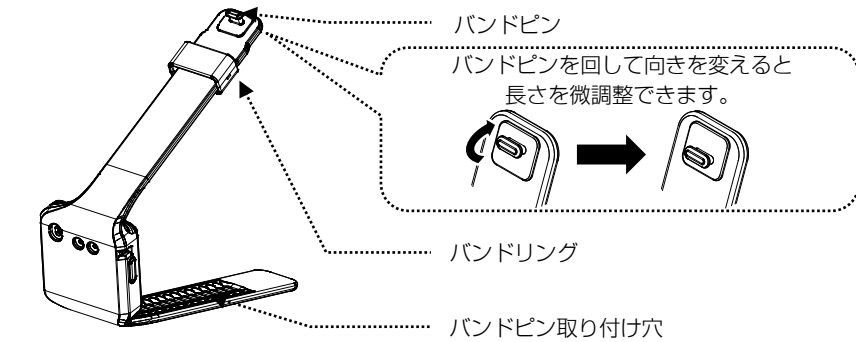


□ うら面

操作が必要な部分はありません。

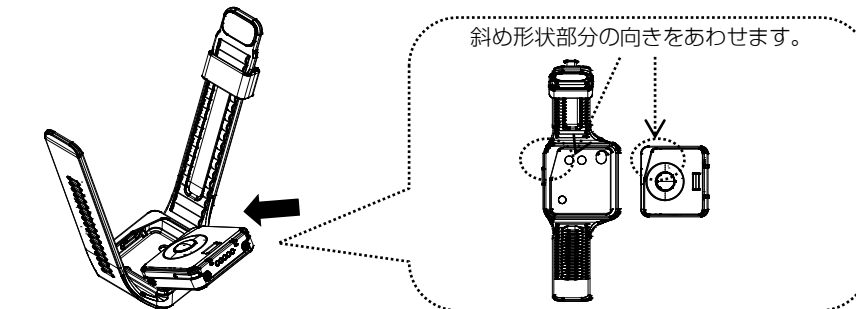


各部名称 バンドアタッチメント (FUW-ATT1G) オプション品



ユニット本体をバンドアタッチメントに装着する

バンドアタッチメントの内側へ、ユニット本体をすべり込ませてはめこみます。



Bluetooth® ワイヤレステクノロジーについて

2.4 FH1

- ・上記表示の2.4GHz 帯を使用している無線設備は、全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可です。変調方式としてFHSS変調方式を採用しており、与干渉距離は10m です。
- ・本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
- (1) 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- (2) 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記の連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
- (3) その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、本製品の提供元へお問い合わせください。
- ・本製品は、日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。日本国内でのみお使いいただけます。また、海外でご利用になると罰せられることがあります。
- ・本製品と通信相手の機器との推奨する最大通信距離は、見通し半径10m 以内（出力 Class2の最大値）です。ただし、Bluetooth® ワイヤレステクノロジーの特性上、ご利用になる建物の構造・材質、障害物、ソフトウェア、設置状況、電波状況等の使用環境により通信距離は異なります。また、通信速度の低下や通信不能となる場合もありますのであらかじめご了承ください。
- ・航空機の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。
- ・Bluetooth® ワイヤレステクノロジーの通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、弊社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

- ・原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

本製品をお使いになる方へ

本製品は、提供元（弊社から本製品を購入された法人のお客様）の設定内容により、機能や使い方が異なります。本製品の機能や使い方については、本製品を受け取られたときに説明を受けていただくか、または提供元へお問い合わせください。すべての機能において、人の動き、状態変化の完全な検出（検出漏れなし、誤検出なし）を保証するものではありません。

はじめに添付品を確認してください

ご使用になる前に、次のものが梱包されていることをお確かめください。万一足りないものがございましたら、おそれいりますが、ご購入元にご連絡ください。なお、本紙に記載している添付品とは別に、注意書きの紙などが入っている場合があります。添付品および注意書きの紙などは大切に保管してください。

- ・バイタルセンシングユニット本体（バンドアタッチメントはオプション品です）
- ・保証書 ×1
本体の製造番号が保証書にすべて記載されているかご確認ください。
- ・使用上のご注意（本紙） ×1

バンドアタッチメントを腕に装着する

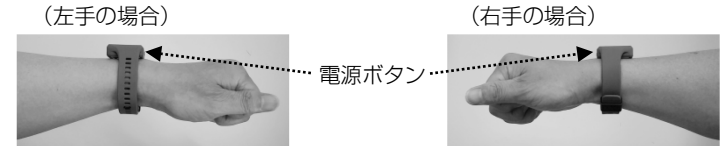
バンドアタッチメントを手首に巻きつけ、バンドピンで留めます。ユニット本体と肌にすき間ができないよう密着させてください。

※画像では色の濃いバンドを使用しています。

- ①尺骨の突起より肘側にバンドを置く
 - ②バンドピン側を手首に巻きつける
 - ③もう片方のバンドをかぶせ、ピンと取り付け穴を重ねる
 - ④重ねた部分を指で押し、ピンと穴をはめ合わせる
 - ⑤余ったバンドをバンドリングに通して装着完了
-
- 装着後、ユニット本体がぐらつくような緩い状態にならないようにしてください。

装着についてのご注意

- ・手のひら側の手首への装着はしないでください。
- 電源ボタンが手首側を向くよう装着してください。



- ・本製品は医療機器ではありません。
- ・薬品やクリームの塗布、有色色素を含む塗料などが、パルスセンサーに付着しないようにしてください。汚れた場合は、乾いた布で汚れを拭き取ってから装着してください。
- ・本体に硬い物を連続で当てないようにしてください。パルスセンサーで測定したパルス数がずれる場合があります。

電源を入れる／切る

電源ボタンの操作により、状態表示LEDが点滅または点灯します。「■ 補足情報」の「□ 状態表示LEDについて」をあわせてご覧ください。

電源を入れる

電源ボタンを長押し（3秒以上）します。

電源を切る

電源ボタンを長押し（5秒以上10秒未満）します。

■ 安全上のご注意

□ ユビキタスウェア製品共通

⚠ 危険

！ プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する可能性のある場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本製品の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。

⚠ 警告

🚫 本体が濡れた状態で充電専用クレードルに装着しないでください。液体や汗などを拭き取ってから充電してください。発熱・火災・感電、電子回路のショートによる故障の原因となります。ACアダプタ、充電専用クレードルは防水機能を有しておりません。万が一、液体がかかってしまった場合にはただちに電源プラグを抜いてください。

！ 必ず指定の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

！ 充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）を接触させないでください。また、内部に入れないでください。火災や故障の原因となる場合があります。

🚫 強い衝撃を与えたり、落下させたり、くぎをさしたり、ハンマーでたたいたり、踏み付けたりしないでください。発火・破損・けがなどの原因となります。

！ 本製品を火中に投入、加熱、あるいは端子をショートさせないでください。発煙・発火・破裂の原因になります。

🔌 本製品から発熱や煙、異臭や異音がするなどの異常が発生したときは、速やかに本製品の装着を外し、電源を切ってください。充電専用クレードルやACアダプタの場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因となります。

🔌 本製品の内部に水などの液体や金属片などの異物が入った場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。ACアダプタの場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

🔌 本製品を落したり、カバーなどを破損したりした場合は、本製品の電源を切り、修理をしてください。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

🚫 雷が鳴り出したときは、落雷の可能性がなくなるまで本製品やケーブル類に触れないでください。ケーブル類の接続作業は、落雷の可能性がなくなるまで行わないでください。落雷の可能性がある場合は、あらかじめ本製品の電源を切り、速やかに本製品の装着を外してください。AC アダプタの場合は、電源プラグをコンセントから抜き、ケーブル類を取り外してください。

落雷による感電、火災の原因となります。また、本製品が故障するおそれがあります。

🚫 本製品をお客様ご自身で分解、改造しないでください。けが・感電・火災の原因となります。

🚫 使用中の本製品は、ふとんなどをかけたり、暖房器具の近くやホットカーペットの上に放置しないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

🚫 清掃の際、清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。故障・火災の原因となります。

🚫 落下などによって破損し、本体の内部が露出した場合は、露出部に手を触れないでください。

感電したり、破損部分でけがをしたりすることがあります。

🚫 梱包に使用している袋類は、お子様の手の届く所に置かないでください。口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因になります。

🚫 本体や付属品を乳幼児の手の届かないところに保管してください。

！ 本体や付属品を乳幼児が噛んだり、飲み込んだりしないようにしてください。

！ 万一、乳幼児が、本体や付属品を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

！ 内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火・破裂などの原因になります。

⚠ 注意

！ 曲げる、ねじる、熱する、重い物を上に載せるなど、本製品や電源コードの破損の原因を避けてください。

！ 自動車などを運転中の使用については、法律等の指示に従ってください。

🚫 ベンジン・シンナーで拭かないでください。塗装の剥がれ、ひび割れ、破損によるけがや、引火の原因となります。

！ 本製品が汚れた場合や、濡れた場合は、乾いた布などで拭き取ってください。放置すると、劣化を早めたり、色落ちの原因となります。

🚫 本製品の上に重いものを置かないでください。故障・けがの原因となることがあります。

🚫 本製品を直射日光が当たる場所、閉めきった自動車内など、温度が高くなる所で使用したり、置いたりしないでください。

感電・火災の原因となることがあります。また、破損や故障の原因となることがあります。

！ 内蔵電池内部の液体などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚につけないでください。

失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液体などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

□ 本体

⚠ 注意

🚫 キャッシュカード、フロッピーディスク、クレジットカード、テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。

！ 皮膚に異常を感じたときはただちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。長時間使用した場合やお客様の体質、体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿しんなどを生じる場合があります。

！ 本製品のバイブレータ機能にご注意ください。本製品にはバイブレータ機能が内蔵されています。提供元（弊社から本製品を購入された法人のお客様）の設定内容により、本製品が振動することがありますので、心臓の弱い方はご注意ください。

🚫 パルスセンサーの光を直視しないでください。

□ 無線

⚠ 警告

！ Bluetooth® ワイヤレステクノロジーの注意 次の場所では、本製品の電源を切るなどして、無線通信機能を停止してください。無線機器からの電波により、誤動作による事故の原因となります。

- ・病院内や医療用電子機器のある場所 特に手術室、集中治療室、CCU（冠動脈疾患監視病室）などには持ち込まないでください。
- ・航空機内など無線通信機能の使用を禁止されている場所
- ・自動ドア・火災報知機など自動制御機器の近く
- ・身動さが自由に取れない状況など、植込み型医療機器（心臓ペースメーカーなど）を装着している方と密着する可能性がある場所

□ バッテリーパック

本製品のバッテリーパックはリチウムイオン電池です。バッテリーパックは、ご購入時、充分に充電されておりません。充電してからお使いください。



⚠ 警告

！ 持ち運ぶときや保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピンなど）などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

！ バッテリーパックは消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

！ 所定の充電時間[注1]を超えてもバッテリーパックの充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

■ 廃棄について

⚠ 注意

本製品は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。本製品はリチウムイオン電池を使用しております。一般のゴミといっしょに火中に投げられると破裂のおそれがあります。

弊社から本製品を購入された法人のお客様は、弊社ホームページ「ICT製品の処分・リサイクル方法」(http://www.fujitsu.com/jp/about/environment/society/recycleinfo/) をご覧ください。本製品を受け取られた方は、本製品の提供元へご相談ください。

■ 補足情報

□ 状態表示 LED について

動作	ボタン操作	状態表示LED	状態
電源オン	電源ボタンを長押し (3秒以上)	黄緑色で2回点滅	電源がオンになります
		黄緑色で2回点滅後 赤色で1秒間点灯	バッテリー残量がわずかな場合、一度電源がオンになった後、再度電源がオフになります。充電してからお使いください
電源オフ	電源ボタンを長押し (5秒以上10秒未満)	黄緑色で1回点滅後 2回点滅	電源がオフになります
バッテリー 残量確認	電源ボタンを短押し	黄緑色で3回点滅	バッテリー残量が十分にあります
		赤色で3回点滅	バッテリーの残量がわずかです (20%未満)。充電してからお使いください
充電中	—	赤色で点灯	充電中は点灯し、充電完了するとLEDは消灯します
充電エラー／ハードウェアの異常		赤色で点滅	充電エラー／ハードウェアの異常です。故障の可能性があります

詳細なLED表示に関しては、「□ ボタン操作と状態表示LED（広範囲測位と高精度リアルタイム測位併用）」をご覧ください。

注1：バッテリー充電時間について

本製品のバッテリー充電時間は約150分です。

■ 詳細情報

□ 機能一覧：広範囲測位と高精度リアルタイム測位併用

高精度リアルタイム測位には別売の「ロケーター」が必要です。
各機能をお使いになるには、販売元／サービス提供元にご確認ください。

機能			機能対応	
			広範囲	高精度
現在位置情報	屋内 (広範囲測位)	屋内における位置情報を検出します。建屋内の天井や壁面にビーコンを設置することで、位置情報を取得することが可能です。	○	－
	屋内 (高精度リアルタイム測位)	屋内における位置情報を検出します。建屋内の天井や壁面にロケーターを設置することで、高精度な位置情報をリアルタイムに取得することが可能です。	－	○
	屋外	屋外における位置情報を検出します。ビーコンの設置ができない屋外でも GPS による測位が可能です。	※1	※1
身体(カラダ)熱環境指数推定			○	○
身体(カラダ)熱環境レベル推定			○	○
身体(カラダ)熱環境アラーム			○	○
身体(カラダ)熱環境アラーム位置学習結果			○	○
熱ストレス推定			○	○
熱ストレスアラーム			○	○
熱ストレスアラーム位置学習結果			○	○
暑熱順化学習			○	－
身体負荷推定			○	○
身体負荷レベル推定			○	○
身体負荷アラーム			○	○
身体負荷アラーム位置学習結果			○	○
身体姿勢検知			○	○
気温急低下検出			○	○
気温急上昇検出			○	○
転倒検知 ※2			○	○
転倒ノイズ除去			○	○
転倒位置学習			○	○
転落検知			○	○
移動種別判定			○	○

異常高温アラート		計測された温度が 50℃以上時に異常高温として検出します。	○	○
ジオ フェ ンス	入退出検出	設定したエリアに進入、退出した場合にイベント通知します。	○	○
	滞在時間異常検出	設定したエリアの滞在時間が指定された閾値範囲外の場合に異常と判定します。	○	○
マップマッチング		壁などの移動禁止領域を設定し、デバイスの位置が禁止領域と重なった場合に位置を移動可能領域内に補正します。	○	○
滞在時間学習・異常検知		よくいる場所（エリア）の滞在時間を学習し、よくいる場所（エリア）での滞在時間が普段より多い/少ない場合に異常と判定します。	○	○
移動回数学習・異常検知		よくいる場所（エリア）への進入、退出回数を学習し、よくいる場所（エリア）への入退出回数が普段より多い場合に異常と判定します。	○	○
入退出時刻学習・異常検知		よくいる場所（エリア）への進入、退出時刻を学習し、よくいる場所（エリア）に普段、滞在していない時刻に滞在している場合に異常と判定します。	○	○
静止位置学習		よく装着者が静止していた場所を検出します。	○	○
歩数		歩数を検出します。装着者の通常の歩行による運動の特徴点を捉えて一歩を検出し、歩数をカウントします。	○	—
活動量（運動強度）		活動量を検出します。装着者の運動による装着位置の変動を捉え、活動量を算出します。	○	—
温湿度		温湿度を示すデータ	○	○
パルス数（脈拍）		装着者のパルス数を算出します。	○	○
平均パルス数集計		指定された集計周期内の平均パルス数を集計する機能です。	○	○
安静時パルス数		運動強度の低い状態が一定時間続き、歩数計が 0 の場合のパルス数を算出します。	○	—
安静時パルス数比較		1 日の安静時パルス数の平均値を長期/短期データと比較し、その差が閾値(10bpm)の範囲内かどうかを判別します。	○	—
安静時パルス数振幅比較		1 日の安静時パルス数振幅値の平均値を長期/短期データと比較し、その差が閾値(10bpm)の範囲内かどうかを判別します。	○	—
着脱検知		バンドの着脱を検出します。	○	○

※1 屋外位置情報をお使いになるにはゲートウェイ(GPS 機能付スマートフォン)が必要です。ご利用可能なゲートウェイは、販売元/サービス提供元にご確認ください。

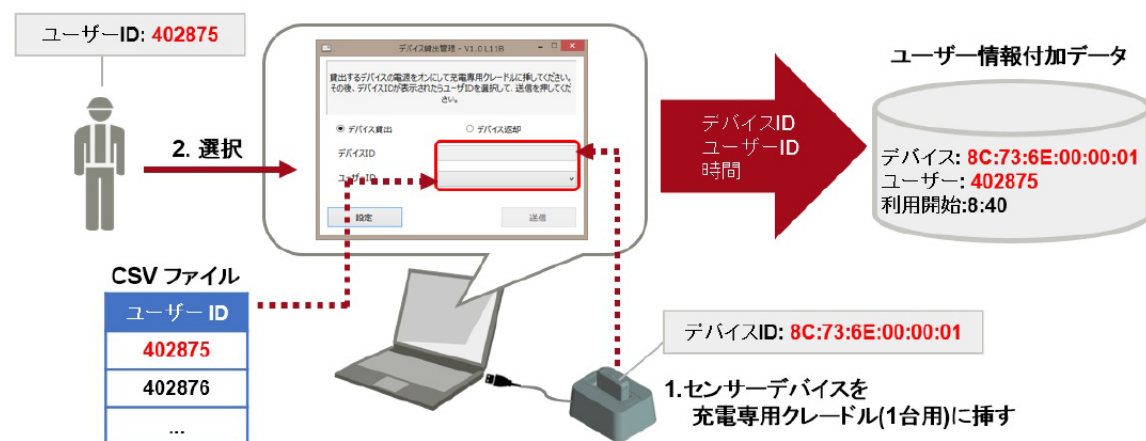
※2 転倒後、一定時間起き上がっていないことを検知します。

□ 利用者情報との関連付け

本製品と装着する人の関連付けを行うことが可能です。

本機能をお使いになるには「充電専用クレードル（1台用）」と「ユビキタスウェア センサーアルゴリズム」に含まれる「デバイス貸出管理ツール」が必要です。

詳細は『ユビキタスウェア センサーアルゴリズム ユーザーズガイド（本体編）』の「センサーデバイスと利用者情報を関連付ける（デバイス貸出管理ツール）」の項目をご参照ください。



□ ボタン操作と状態表示 LED：広範囲測位と高精度リアルタイム測位併用

動作	ボタン操作	状態表示 LED	状態
電源オン	電源オフ状態から電源ボタンを長押し（3 秒以上）	黄緑色で 2 回点滅[注 1]	電源がオンになります[注 3]
		黄緑色で 2 回点滅後赤色で 1 秒間点灯	バッテリー残量がわずかな場合、一度電源がオンになった後、再度電源がオフになります。充電してからお使いください
電源オフ	電源オン状態から電源ボタンを長押し（5 秒以上 10 秒未満）	黄緑色で 1 回点滅後 2 回点滅	電源がオフになります
強制電源オフ	電源オン状態から電源ボタンを長押し（10 秒以上）	消灯	強制的に電源がオフになります
バッテリー残量確認・通知	電源オン状態から電源ボタンを短押し	黄緑色で 3 回点滅	バッテリーの残量が十分にありますがバッテリー残量を通知します[注 4]
		赤色で 3 回点滅	バッテリーの残量がわずかです（20%未満）バッテリー残量を通知します[注 4]充電してからお使いください
充電中	—	赤色で点灯	充電中は点灯し、充電完了すると LED は消灯します
充電エラー		赤色で点滅	充電エラーです。故障の可能性があります
ハードウェアの異常	—	赤色で点滅	ハードウェアの異常です。故障の可能性があります電源ボタンを押すと消灯します
設定更新中	—	橙色で点灯	バイタルセンシングユニット内部の設定を更新中です
ペアリング※1	電源オン状態[注 3]から電源ボタンを長押し（3 秒以上 5 秒未満）	黄緑色で最大 30 秒間点滅	ペアリング待ち受け状態。ペアリングが完了すると 3 秒点灯し、その後消灯します
		黄緑色で 3 秒間点灯	ペアリングに成功しました
状態検知作動※2	—	赤色で 15 回長い点滅[注 2]	センサーによる転倒・転落検知が作動しました
		赤色で 10 回長い点滅[注 2]	センサーによる転倒・転落以外の検知が作動しました。電源ボタンを押すと消灯します
状態検知キャンセル	電源ボタンを短押し	消灯	転倒・転落検知の状態通知中に電源ボタンを短押しした場合は、ゲートウェイへ検出の取り消しを送信し、消灯します

注 1：点滅とは 1 秒間に 2 回の速さで点滅している状態です。
注 2：長い点滅とは 1 秒間に 1 回の速さで点滅している状態です。
注 3：電源オンから約 30 秒は起動中のためボタン操作は行わないでください。
注 4：通知方法、対応サービスは販売元／サービス提供元にご確認ください。

※1 ペアリングする機器から PIN コード入力を求められた場合は、「123456」をご入力ください。

※状態検知作動の詳細

機能	初期設定	状態表示 LED
身体熱環境アラーム	ON	赤色で 10 回長い点滅
熱ストレスアラーム	ON	赤色で 10 回長い点滅
身体負荷アラーム	ON	赤色で 10 回長い点滅
身体姿勢検知	ON	赤色で 10 回長い点滅
転倒検知	ON	赤色で 15 回長い点滅
転落検知	ON	赤色で 15 回長い点滅
ジオフェンス	OFF	赤色で 10 回長い点滅

検知設定は機能ごとにON/OFF切り替えが可能です。
検知機能をお使いになるには、販売元／サービス提供元にご確認ください。

□ 取り扱い上のご注意

- ・本製品は状態の測定・推定結果により注意喚起することを保証するものではなく、発生した事故について、弊社は一切責任を負いません。
- ・ご使用にあたっては、本製品の特性をよくご理解のうえ、あくまで目安としてお使いください。
- ・パルスセンサーに薬品やクリームおよび有色色素を含む塗料が付着すると、パルス数が正しく読み取れなくなる場合があります。
- ・尺骨の突起にかからないように、電源ボタンが手首側になるよう装着してください。
- ・腕を振った時も常に肌に接触し、動かないよう強めにしっかりと装着してください。
- ・ボタンなどの固いものがパルスセンサーに頻繁に接触すると、パルス数が正しく取れない場合があります。
- ・センサー穴にシールを貼付けたり、指などでふさいだりしますと、正しく検知できなくなる場合があります。
- ・台風の接近時や高層ビルの階段、地下鉄など大気圧（気圧）状態が急激な変化を伴う場合や、航空機内などの気圧がコントロールされた場所や水中では、誤動作や正しく検知されない場合があります。
- ・身体姿勢検知機能では、次の場合は誤動作や正しく検知されない場合があります。
 - 高さが100cm以上のベッドに横になっての使用、手を周期的に動かしての使用など
- ・船内や航空機内など本製品に大きな振動や揺れが加わっているときは、誤動作や正しく検知されない場合があります。
- ・Bluetooth® ワイヤレステクノロジーは電波を利用しているため、ビーコンからの電波を受信できないまたは受信しにくい次のような状況では、測位ができなかったり、測位精度が悪化したりする場合があります。
 - 正しくビーコンが設置・設定されていない場所での使用、ビーコンの電池がない状態での使用、ビーコンの電波を人やものが遮っている、本製品が推奨する装着位置に装着されていない状態での使用
- ・2.4GHz帯を利用する機器が周囲に存在する場合、信号受信が不安定になり正しく位置を算出できない場合があります。
- ・本体を手や衣類などで覆わないようにして使用することを推奨します。
- ・本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。
- ・バンドアタッチメントの対応サイズ（手首サイズ）の範囲は約133.8～205.8mmです。
- ・ジャンプや屈伸運動などの激しい運動中や、手が身体の下敷きになるなど腕を圧迫した場合は、パルス数が正しく取れないことがあります。
- ・ハロゲン光などの強い外光の環境下でパルス数が正しく取れない場合があります。
- ・バンドを取り外して歩行するなど、バンドに振動が加わっている場合は、着脱検知機能が「取り外し」を検出できないことがあります。
- ・暗所やLED光下でバンドを取り外すと、着脱検知機能が「取り外し」を検出できないことがあります。
- ・バンドをうつ伏せにしたり、物体に近接した形で置いたりした場合は、着脱検知機能が「取り外し」を検出できないことがあります。
- ・着脱検知の機能をOffにしたり、上記「取り外しを検出できなかった場合」に、周囲環境の外光ノイズにより高いパルス数を算出し、身体負荷アラームや熱ストレスアラームが通知されることがあります。
- ・周囲環境の外光ノイズにより低いパルス数を算出し、安静時パルス数更新が通知されることがあります。その場合、正しい安静時パルスを取得するために、次のバンドの使用時には電源を入れなおしてからご使用ください。
- ・充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- ・バイタルアルゴリズム機能（パルス数、熱ストレス推定、身体負荷推定など）を使用時には、必ずMotion機能動作設定（歩数計、活動量計、運動強度検知）をONにしてください。
- ・電源オンから約30秒は起動中のためボタン操作は行わないでください。
- ・防水／防塵性能を維持するため、2年に1回、製品の交換をお勧めします（有償）。

バイタルセンシングユニット取扱説明書（詳細版）

B7WH-0091-01 Z0-01

発行日 2018 年 1 月

発行責任 富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
 - このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
 - 無断転載を禁じます。
-